

平成26年度第6回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成27年3月5日(木)

2 開催場所 CTY本社3階会議室

3 委員の出席

- ① 委員総数 8名
- ② 出席委員数 5名
- ③ 出席委員 小林慶太郎(四日市大学 教授)
藤井博光(ライブハウス フルハウス 店主)
吉水英人((公財)四日市市文化まちづくり財団
事業担当グループリーダー)
出口 功(菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長)
笹岡邦清(暁石齋株式会社 取締役)
- ④ 欠席委員 原真由美(民生委員)
服部洋明(メガネの隆明堂 店主)
山路真一郎(山路工業 代表取締役)
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 舘 克俊(放送制作部部長)
藤田真理(放送制作部課長)
山本浩之(放送制作部課長)

4 議題

審議番組 番組名 情報生番組 Evening Wave 金曜日内コーナー番組
三重県観光広報番組
“じつはそれぜんぶ三重なんです”
放送日 平成27年2月6日(金)
放送時間 16:00~18:49
(上記の時間内の18:00より約20~25分間)

5 審議概要

エフエムよっかいち番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、弊社放送制作部部長、舘克俊より挨拶。続いて原真由美委員の私事による長期休養のお知らせ、また山路真一郎委員の仕事都合による退会のお知らせがありました。それに伴い今後、女性委員と若年層委員の2名を補充予定とご報告。また、ご出席委員の方々に来年度も引き続き、ご協力頂けます様にとのお願いをさせて頂いて、一応のご了解を頂きました。

次に弊社放送制作部課長の山本浩之より審議番組の視聴・合評が行われました。

6 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：今回ご視聴いただく番組は、2013.4からスタートしたコーナー番組で、平日夕方の情報生番組 Evening Wave内で放送されています。

三重県は神宮式年遷宮、熊野古道世界遺産登録10周年など、近年注目度がアップしています。そこで、平成25年4月から3年間、県民と市民、企業などが一体となった“三重県観光キャンペーン～じつはそれぜんぶ三重なんです！～”が展開されています。この番組はそのキャンペーンをバックアップすると共に、県外のみならず地元の三重ファンをもっと増加させることにより、観光産業の継続的な振興に寄与することを目的としています。週末のお出かけに役立つようなフレッシュな三重の情報をお伝えする番組です。

番組聴取	番組名	情報生番組 Evening Wave 金曜日内コーナー番組 三重県観光広報番組 “じつはそれぜんぶ三重なんです”
	放送日	平成27年2月6日（金）
	放送時間	16：00～18：49 (上記の時間内の18：00より約20～25分間)
	その他	三重県を北勢・中南勢・伊勢志摩・伊賀・東紀州のエリアに分け、各地区のイベントや話題を提供します。 ゲストとして三重県観光国際極観光誘致課 担当者の藤枝さんをメインにお迎えしてお話を伺います。

委員長：みなさんのご意見をお願いします。

委員：今回は亀山ラーメンの話のようですが、これは亀山ラーメンのキャンペーンなのではないでしょうか？それとも亀山地区のイベント情報ですか？情報告知というよりもただのラーメンの宣伝のように聞こえます。

委員：亀山にはみそ焼きうどんという地元グルメがすでにあるはずですが、亀山ラーメンはどのような位置づけになっているのでしょうか。新しく地元グルメに育てようということなのか何なのか、関係性がわかりにくいと思います。

委員：どうせなら亀山ラーメンを提供してくれるお店の紹介があったほうが良いのでは。

委員：紹介した亀山ラーメンを番組内で実際に食べてみるという演出もあっても良いのではないのでしょうか。

- 委員： 亀山ラーメンというのがあるんだということが新たにわかり、ちょっとびっくりしました。たぶんリスナーも驚きがあったと思います。そういう意味では、亀山ラーメンの発祥やその歴史、蘊蓄があればもっと興味を持って聞いてもらえるのではないのでしょうか。
- 委員： エフエムよっかいちの可聴エリアが主に四日市・菰野ということを見ると、三重県全域の広報というのはいかがなものでしょうか。少し広げすぎではないでしょうか。
- 委員： 今回は亀山ラーメンということですが、もっと亀山地区の観光地の紹介があっても良いのではないのでしょうか。
- 委員： 亀山ラーメンを食べるまで、または食べた後どうするかという情報提供があればもっと良いと思います。ただ、ラーメンを食べに亀山に行くということではなく、“亀山”を丸ごと楽しみませんか的な情報提供をしてもらおうとお出かけしやすいと思います。
- 委員： たとえばあまり知られていない歴史遺産や観光地などの紹介はおもしろいと思います。
- 委員： 観光モデルコースなどのプレゼンがあればよいのでは。
- 委員： せっかくの生放送なので、もっと番組中にこのコーナーへのメールの募集をしてもよいのではないか。番組内でリスナーからの質問に対して答えるなどがあれば良いと思います。
- 委員： 今回の放送を聞いて実際にコンビニエンスストアに亀山ラーメンのカップめんを買いに行った人はいるのでしょうか。
- 委員： 番組で紹介するのは北勢以外のほうが良いのではないのでしょうか。北勢の人が中南勢や伊賀地方に興味を持ってお出かけしてもらおうという設定の方がベターだと思います。
- 委員： 地元三重県のごことはよく知っているようでなかなか知っていないものです。特に東紀州は同じ三重県でもなかなか行かないものです。そういう意味ではこの番組はとても良い動機付けになっていると思います。
- 委員長： 委員からの意見にもあったようにもう少し“亀山”や“亀山ラーメン”に踏み込んだ内容だともっとおもしろい番組になると思います。リスナーの“なぜ？”“なに？”“どうして？”という欲求にももう少し上手く対応できる余地が残されているように思います。ただ、県の担当者の方にお越しいただいて、フレッシュな情報を聞けるという企画はとても面白いと思います。せっかく担当者にお越しいただいているわけですから、キャンペーンやお知らせだけにとどまらず、地元ならではの隠れた観光地や観光コースのプレゼン、現地へお出かけすることの魅力や楽しみが伝えられたらもっと素晴らしいと思います。
- 会社： 貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があるかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議

論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成27年5月12日（火）13：30～（予定）

6 審議会の答申などに対してとった処置

7 記事の公示

エフエムよっかいちホームページにて公示